

3) 復旧までの工程について



国土を**整**え、全力で**備**える

国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

復旧までの工程について

- 本検討会で決定した内容で、**設計、関係機関との調整、工事を進めていく。**
- 復旧完了までには、**おおよそ14ヶ月を要する。**ただし、設置箇所に想定外の事象が生じた場合は、延伸する可能性がある。

< 工程表 >

内容		令和 7 年												令和 8 年		
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
設計																
関係機関との調整																
工事	基礎地盤対策															
	土台構築															
	常夜灯本体復旧															
	PR看板設置															
	転落防止柵設置															
	天端保護工															

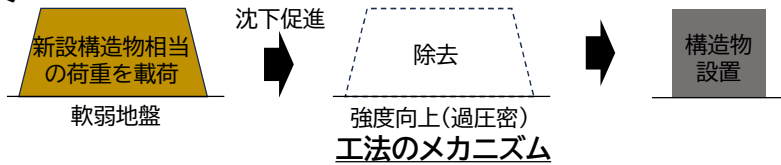
工事実施にあたり、基礎地盤対策の沈下状況や周辺の状況など、想定外の事象が生じた場合は工程が遅れる可能性がある。

【参考資料】基礎地盤対策

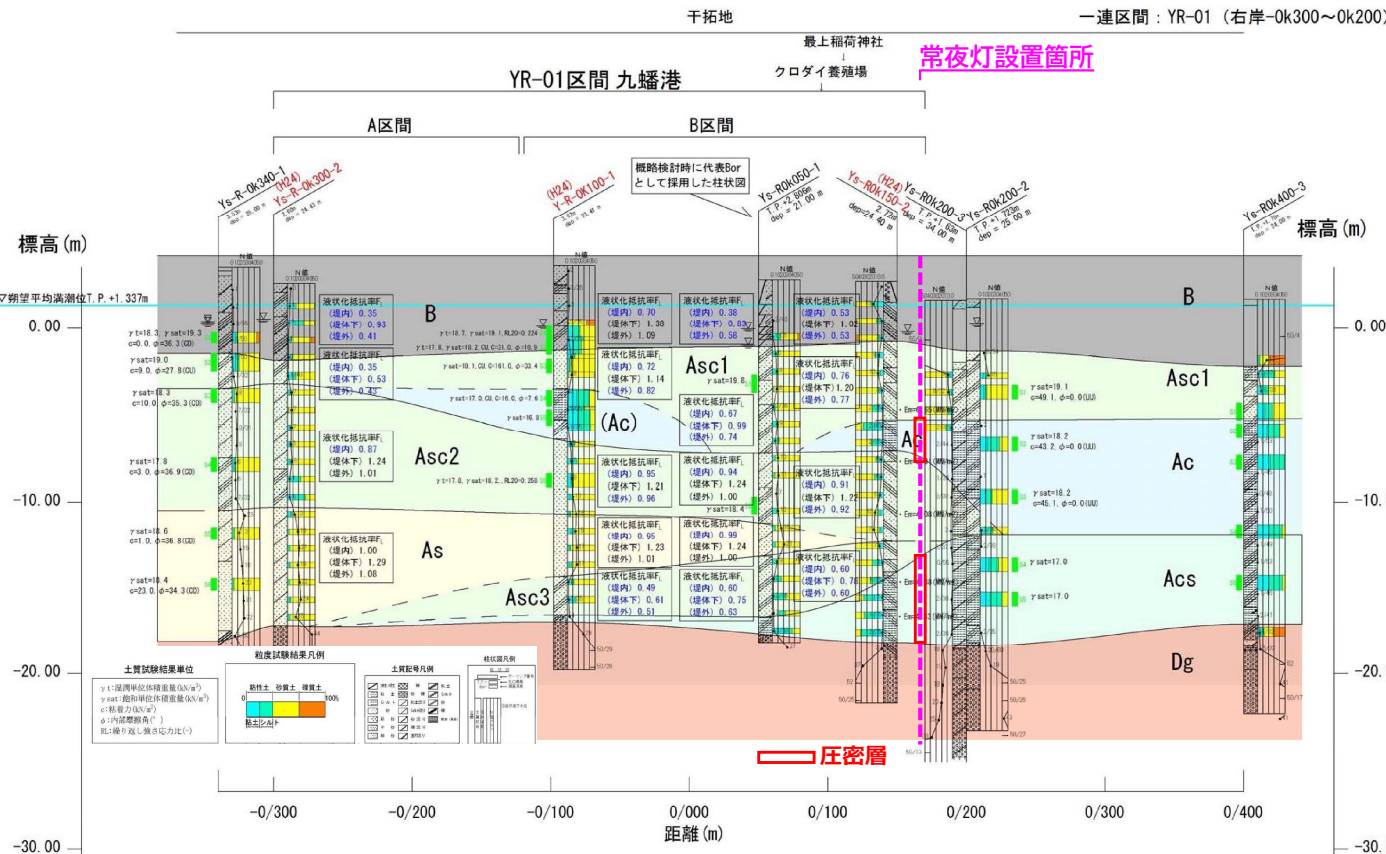
- 九幡漁港付近の地盤は、互層でその粘性土の一部が軟弱層(N値が3以下)となっている。そのため、大きな重量の施設を設置した場合、地盤沈下を生じる可能性がある。
- その対策として、あらかじめ沈下促進するプレロード工法を実施予定である。この工法を採用した場合の、地盤対策期間は約4ヶ月程度と想定。

＜プレロード工法による沈下対策＞

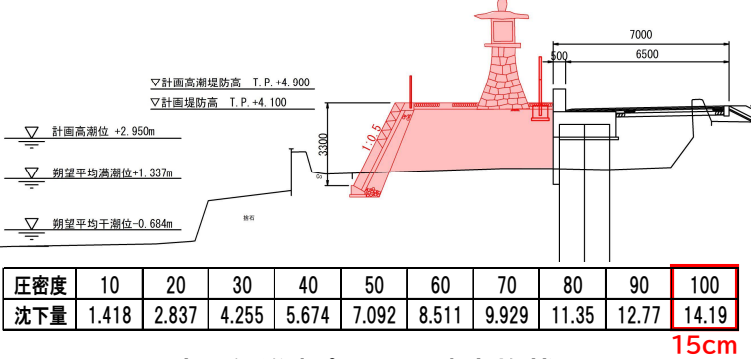
プレロード工法とは、軟弱な地盤において構造物の施工前に、その重量以上の荷重を事前
にかけ、地盤の圧密沈下を促進させることで、地盤の強度を向上させる対策である。
この手法により、構造物が完成後に沈下することを事前に抑制することができる。



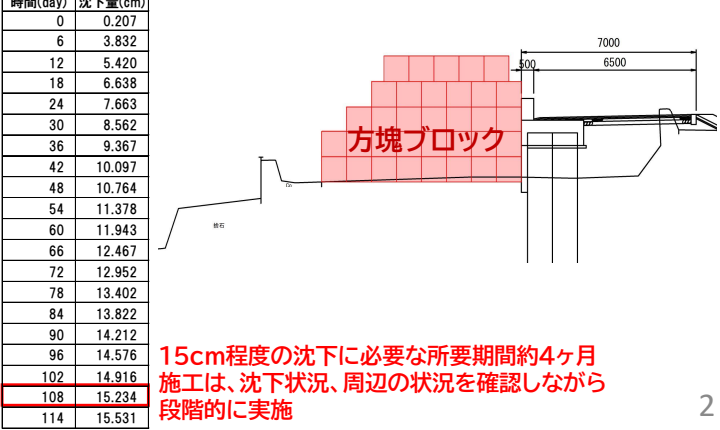
＜常夜灯設置箇所の地質状況と沈下対策＞



完成後の沈下量



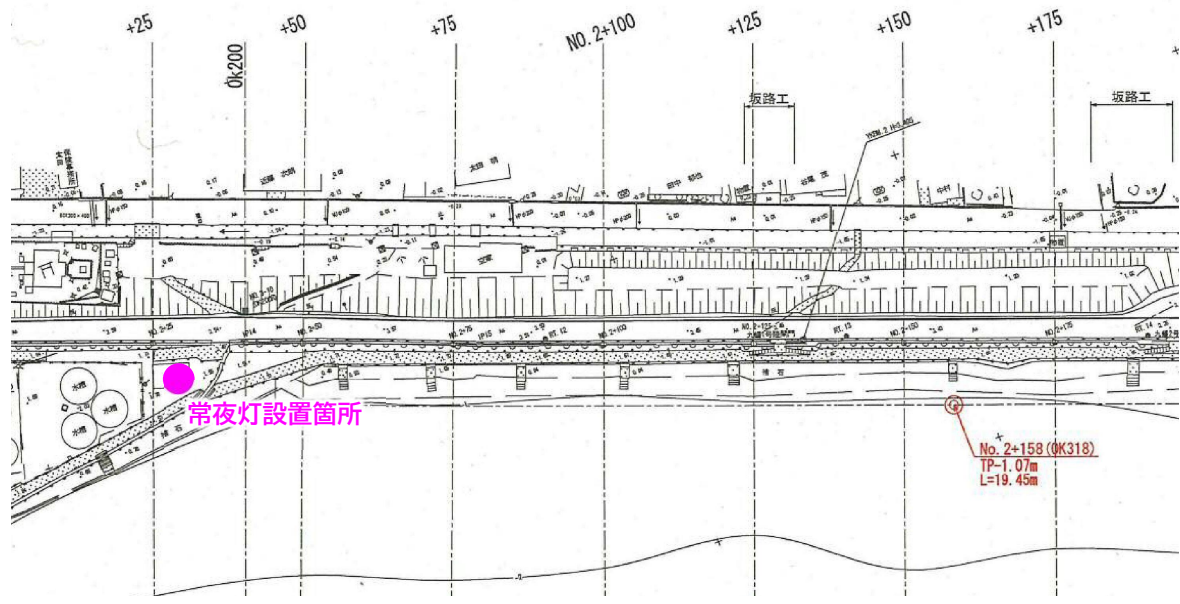
沈下促進(プレロード)実施状況



【参考資料】地質調査

○基礎地盤対策の地質条件は、過去に実施している近傍の地質調査結果を用いて検討実施。

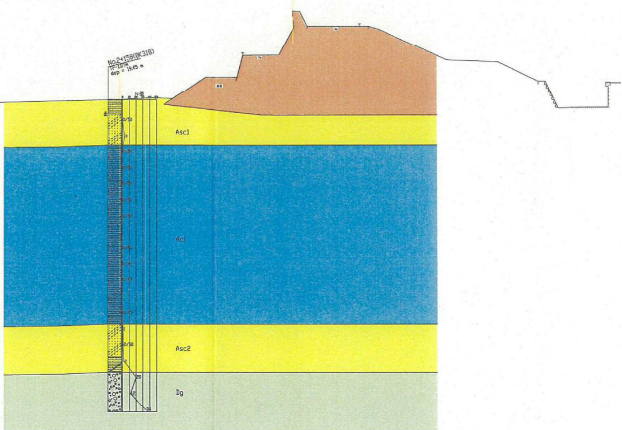
＜調査箇所と地質横断図＞



調査箇所

凡例		層厚 (m)		N値 (回)	
時代	土質	記号			
沖積世	第1砂質土優勢層	Asc1	3.00	0~3	
	第1粘性土	Ac1	11.00	0	
	第2砂質土優勢層	Asc2	3.00	1~2	
洪積世	礫質土	Dg	(2.45)	12~34	

※ ① 内の数値はボーリング深度内で確認された層厚



調査箇所の地質横断図

ボーリング柱状図

圧密試験箇所

調査名		吉井川九幡護岸工事地質調査		シートNo	
事業・工事名		岡山県岡山市東区九幡 地内		北緯 34° 36' 36.0"	
ボーリング名	No. 2+158 (OK318)	調査位置	岡山県岡山市東区九幡 地内	東経	134° 1' 57.74"
発注機関	国土交通省岡山河川事務所	調査期間	平成 24年 6月 4日 ~ 24年 6月 12日	ボーリング責任者	三木 昌士
調査業者名	中電技術コンサルタント株式会社 電話 (086-234-3530)	主任技師	林 昌彦	コアダテ	昌谷 聡
孔口標高	TP -1.07m	角	180° 0' 0"	方	北 0° 0' 0"
総掘進長	19.45m	度	0° 0' 0"	向	西 180° 0' 0"
試験機	鉦研 O E-8	ハンマー落下用具	トンビ	エンジン	ヤンマー NFD-12
ポンプ	ヤンマー CP-50				

層	標高 (m)	厚 (m)	土質	対照	色相	相対密度	記号	孔内水位 (m)	標準貫入試験		原位置試験	試験採取	室内試験	掘進
									深 (m)	打撃回数 (N)				
1	-1.97	0.90	砂質シルト	時状	黄褐色	中	全粒にシルト主体、所々に長径約 2mm~3mm程度の角礫などが混入する。含水中位。	1.00	0	0	1.00	①	①	①
2	-2.87	1.00	砂質シルト	時状	黄褐色	中	砂は微細砂~細砂主体、所々にシルトを多く含む。含水中位。	1.10	1	1	2.10	②	②	②
3	-3.87	2.10	砂質シルト	時状	黄褐色	中	全粒に不均一なシルト主体、所々に細砂を多く含む。少量の角礫片及び木片を混入する。含水中~多い。	2.10	0	0	2.10	③	③	③
4	-5.97	2.10	砂質シルト	時状	黄褐色	中	全粒に不均一なシルト主体、所々に細砂を多く含む。少量の角礫片及び木片を混入する。含水中~多い。	2.10	0	0	2.10	④	④	④
5	-8.07	2.10	砂質シルト	時状	黄褐色	中	全粒に不均一なシルト主体、所々に細砂を多く含む。少量の角礫片及び木片を混入する。含水中~多い。	2.10	0	0	2.10	⑤	⑤	⑤
6	-10.17	2.10	砂質シルト	時状	黄褐色	中	全粒に不均一なシルト主体、所々に細砂を多く含む。少量の角礫片及び木片を混入する。含水中~多い。	2.10	0	0	2.10	⑥	⑥	⑥
7	-12.27	2.10	砂質シルト	時状	黄褐色	中	全粒に不均一なシルト主体、所々に細砂を多く含む。少量の角礫片及び木片を混入する。含水中~多い。	2.10	0	0	2.10	⑦	⑦	⑦
8	-14.37	2.10	砂質シルト	時状	黄褐色	中	全粒に不均一なシルト主体、所々に細砂を多く含む。少量の角礫片及び木片を混入する。含水中~多い。	2.10	0	0	2.10	⑧	⑧	⑧
9	-16.47	2.10	砂質シルト	時状	黄褐色	中	全粒に不均一なシルト主体、所々に細砂を多く含む。少量の角礫片及び木片を混入する。含水中~多い。	2.10	0	0	2.10	⑨	⑨	⑨
10	-18.57	2.10	砂質シルト	時状	黄褐色	中	全粒に不均一なシルト主体、所々に細砂を多く含む。少量の角礫片及び木片を混入する。含水中~多い。	2.10	0	0	2.10	⑩	⑩	⑩
11	-20.67	2.10	砂質シルト	時状	黄褐色	中	全粒に不均一なシルト主体、所々に細砂を多く含む。少量の角礫片及び木片を混入する。含水中~多い。	2.10	0	0	2.10	⑪	⑪	⑪
12	-22.77	2.10	砂質シルト	時状	黄褐色	中	全粒に不均一なシルト主体、所々に細砂を多く含む。少量の角礫片及び木片を混入する。含水中~多い。	2.10	0	0	2.10	⑫	⑫	⑫
13	-24.87	2.10	砂質シルト	時状	黄褐色	中	全粒に不均一なシルト主体、所々に細砂を多く含む。少量の角礫片及び木片を混入する。含水中~多い。	2.10	0	0	2.10	⑬	⑬	⑬
14	-26.97	2.10	砂質シルト	時状	黄褐色	中	全粒に不均一なシルト主体、所々に細砂を多く含む。少量の角礫片及び木片を混入する。含水中~多い。	2.10	0	0	2.10	⑭	⑭	⑭
15	-29.07	2.10	砂質シルト	時状	黄褐色	中	全粒に不均一なシルト主体、所々に細砂を多く含む。少量の角礫片及び木片を混入する。含水中~多い。	2.10	0	0	2.10	⑮	⑮	⑮
16	-31.17	2.10	砂質シルト	時状	黄褐色	中	全粒に不均一なシルト主体、所々に細砂を多く含む。少量の角礫片及び木片を混入する。含水中~多い。	2.10	0	0	2.10	⑯	⑯	⑯
17	-33.27	2.10	砂質シルト	時状	黄褐色	中	全粒に不均一なシルト主体、所々に細砂を多く含む。少量の角礫片及び木片を混入する。含水中~多い。	2.10	0	0	2.10	⑰	⑰	⑰
18	-35.37	2.10	砂質シルト	時状	黄褐色	中	全粒に不均一なシルト主体、所々に細砂を多く含む。少量の角礫片及び木片を混入する。含水中~多い。	2.10	0	0	2.10	⑱	⑱	⑱
19	-37.47	2.10	砂質シルト	時状	黄褐色	中	全粒に不均一なシルト主体、所々に細砂を多く含む。少量の角礫片及び木片を混入する。含水中~多い。	2.10	0	0	2.10	⑲	⑲	⑲